

県教委ニュース イベント情報

さわやかちば県民プラザ
県立図書館
青少年自然の家

さわやかちば県民プラザ・県立図書館・県立青少年施設では、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、急きょ利用時間、イベント内容などの変更をすることがあります。お出掛けの際は、各施設のホームページなどでご確認ください。

「ちばりすネット」で、みんなの学びを応援します！

さわやかちば県民プラザでは、県内の講座イベント情報などの生涯学習に関する情報をインターネットを通じて提供する「ちばりすネット」を運用しています。

以下の講座やイベント以外にも、たくさんの情報が詰まっています。地域や日時、内容などで**絞り込んで検索**することもできますので、ぜひご活用ください。右記QRコードからアクセスできます。



▼県立中央図書館

NO.1

[〒260-8660 千葉市中央区市場町 11-1] 電話 043-222-0116 <https://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

◆おはなし会

絵本を読んだり、おはなし（ストーリーテリング）をしたりします。
保護者の方から離れて、一人でおはなしがきける5歳から小学生のお子さんが参加できます。

日 時：毎週土曜日 午後2時～午後2時30分

場 所：県立中央図書館 児童資料室

参加費：無料

対 象：5歳くらいから小学生まで

定 員：3人程度（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/post_396.html

◆親子で楽しむえほんの会

3、4歳のお子さんと保護者の方が参加できる会です。
親子で絵本や言葉に親しんでみませんか。

日 時：毎月第2金曜日午後3時～午後3時30分

※この時間帯以外でも、児童資料室開室時間中に親御さん等から希望があれば、可能な限りいつでも「えほんの会」を行います。どうぞお気軽にご来館ください。

場 所：県立中央図書館 児童資料室

参加費：無料

対 象：3、4歳の子供と保護者の方

定 員：親子3組（人数を超えた場合は時間をずらして実施します）

ホームページのURL：

https://www.library.pref.chiba.lg.jp/information/central/post_396.html

県立美術館・県立博物館では、新型コロナウイルス感染拡大の状況や荒天により急きょ利用時間等の変更をすることがあります。お出掛けの際は、各館のホームページなどでご確認ください。

NO.2

▼県立美術館

[〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1] 電話 043-242-8311 <http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/>

◆「山本大貴-Dignity of Realism-」

写実絵画の新時代を担う旗手として注目を集める千葉県出身の若手画家、山本大貴の展覧会。写実主義を追求して描かれた山本の人物画は、睫毛の1本、指先の動きひとつまでがまるで生きているかのような独特の質感を持っています。さらに、若手作家ならではのポップカルチャー的表現と、油絵の古典技法の融合も見どころの一つです。

◆ 第5期コレクション展

「房総に生きた書家 -浅見錦龍生誕 100年-」

浅見錦龍（1922～2015）は、千葉県の書道文化発展に尽力した書道家です。また、日本最大の公募展「日展（日本美術展覧会）」や毎日書道展などで作品を発表したことでも知られます。

県立美術館では、錦龍が主宰した書星会の協力をいただき、彼の業績を紹介します。

名品5 -肖像画を中心に-

当館収蔵作品の中から、肖像画を中心に紹介します。

会 期：開催中～3月21日（月・祝）

開 館：午前9時～午後4時30分

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日 ※月曜日が休日の場合は開館



Standing Figure (feat. IKEUCHI Hiroto)、2020年、個人蔵



肖像画より クールベ《眠る人》

◆「手のひらの芸術—アートメダルの世界—」

アートメダルとは、近年国際的に注目が集まる表現様式の一つです。メダルという語から一般的に想起される金属の円盤にとどまらず、手のひらサイズであれば木やガラスを用いたり、シリーフやブローチの形にしたりと自由な工作ができることから、「手のひらの芸術」とも呼ばれています。

県立美術館では、筑波大学生が中心となってアートメダルを研究している団体、TAMP（つくばアートメダルプロジェクト）の作品展を行います。今回のキーワードは「グローバル」や「エデュケーショナル」。海を越えて集まった各国の作品や、学校生徒の作品をぜひご覧ください。

会 期：開催中～3月21日（月・祝）

開 館：午前9時～午後4時30分

入場料：無料

休館日：月曜日



視覚特別支援学校児童生徒の作品

▼県立中央博物館

NO.3

[〒260-8682 千葉市中央区青葉町 955-2] 電話 043-265-3111 <http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/>

◆春の展示「苔松苔梅—春を寿ぐ うめのきごけ—」

中央博物館では、新春の縁起物として古くから日本文化の中で親しまれてきた、苔松苔梅に着目した展示を開催しています。苔が付いた松や梅の木は、長寿を記念して日本画や振袖などに描かれてきました。さらに今回は、生物学的に見た苔類の特性や生態についても解説します。



苔むす松



苔むす梅

会 期：開催中～5月8日（日）

開 館：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料
休館日：月曜日、4月26日（火）臨時休館 ※月曜日が休日の場合は開館

◆生態園トピックス展「カエル」

中央博物館に併設されている自然観察エリア、生態園でのトピックス展示です。今回のテーマは「カエル」。生態園にも生息する種類から千葉県では見られない種類まで、たくさんの個性的なカエルが大集合します。

会 期：開催中～5月15日（日）の土・日・祝日

会 場：県立中央博物館

生態園オリエンテーションハウス

開 館：午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：無料 ※本館を見学の際は、別途入場料が必要です。

休業日：平日



アズマヒキガエル

▼県立中央博物館分館海の博物館

NO.4

[〒299-5242 勝浦市吉尾 123] 電話 0470-76-1133 <http://www.chiba-muse.or.jp/UMIHAKU/>

◆マリンサイエンスギャラリー「千葉県エビ・カニ大集合！」

海の博物館に千葉県近海のエビやカニが大集合！房総の海の幸として有名なイセエビや外房の深海で獲れた大きなカニ、イソギンチャクやヒトデと共に暮らす小さなエビなど、貴重な標本や剥製が勢ぞろい。千葉県の自然豊かな海が育んだエビやカニの多彩な顔ぶれをぜひご覧ください！



イソギンチャクエビ



イシダタミヤドカリ

会 期：開催中～5月8日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般200円、高校・大学生100円

※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日 ※月曜日が休日の場合は開館

◆クラシックカー・スポーツカー in 科学館 WEB

千葉県鉄鋼・石油産業を語る上で欠かせない自動車の歴史を知ってもらうことを目的に、千葉県立現代産業科学館では、例年、クラシックカーやスポーツカーの展示会を行っています。今年も感染防止の観点から、ホームページ内に特設ページを設け、Web上で開催します。

今回公開するクラシックカーとスポーツカーは、オーナーの皆さまからご提供いただいた40台と、当館が所蔵する2台の合計42台です。年式は1919年から2011年、生産国は日米欧とさまざまです。オーナーの皆さまの愛情が込められたさまざまな自動車の魅力やすばらしさを、ぜひご覧ください。



T型フォード（現代産業科学館蔵）



スバル360（現代産業科学館蔵）

会 期：開催中～3月31日（木）

会 場：現代産業科学館ホームページで開催

特設ページ↓

<http://www2.chibamuse.or.jp/www/SCIENCE/contents/1644127603120/index.html>

にて公開しています。

◆昔のくらし展

昔なつかしい民俗資料を中心に、「住まう」「食べる」「着る」「働く」「遊ぶ」の五つのテーマに沿って、昭和の頃の暮らしを紹介します。



昭和のミシン



昔の住まい再現

会 期：開催中～4月17日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般200円、高校・大学生100円

※中学生以下・65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者1人は無料

休館日：月曜日 ※月曜日が休日の場合は開館

◆体験教室「関宿城下を歩こう（城下町コース）」

千葉県立関宿城博物館の周辺を歩いて、江戸時代の関宿藩にゆかりのある史跡（関宿城本丸跡、筋違い十字路、外堀・土塁跡、関宿関所跡石碑、随庵堀と随庵碑）や寺院（昌福寺）を学芸員が案内し、解説します。

日 時：4月17日（日）午前10時～正午

場 所：【集合場所】県立関宿城博物館 集会室

：【見学場所】県立関宿城博物館周辺の史跡や寺院（現地解散）

定 員：30人

対 象：どなたでも参加できます

参加費：50円

申 込：3月17日（木）9時から電話で申込み受付（先着順）



「関宿城下を歩こう」の様子

◆さくらまつり

房総のむらでは、この時期ソメイヨシノをはじめとした約 300 本の桜が咲き誇ります。これに合わせて、桜にちなんだ製作体験やお花見を盛り上げる大道芸など、さまざまなイベントを行います。

会 期：3月26日（土）・27日（日）

開 館：午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入場料：一般300円、高校・大学生150円

※中学生以下・65歳以上の方、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者 1 人は無料



さくらまつりの様子

体育関連施設の注目イベント情報

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

ヒルトレックコース利用案内

ヒルトレックコースは、起伏のある草原を走るヒルトレックトレーニングに由来し、約8千㎡の草地の斜面を利用した、1周約1kmの本格的なトレーニングコースです。

心肺機能の向上、筋力アップを目指す全てのアスリートに有効なコースです。

◆日時：通年利用可（ただし、大会等利用時を除きます。）

◆料金：無料

◆申込：利用する場合は、事前に予約をして下さい。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日までで、先着順に申し込みます。

例 5月10日に使いたい場合 ⇒ 3月1日～当日 まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆利用内容等について

- ・スパイクの利用は禁止です。ジョギングシューズ等で利用してください。
- ・順路に沿って歩くこと（時計と逆回り）。逆走は禁止です。
- ・運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません（更衣室等は使えません）。
- ・陸上用具の貸し出しはできません。

▼東総運動場 [旭市]0479-68-1061

<https://www.cue-net.or.jp/kouen/toso/>

多目的広場・広場等利用案内

多目的広場は、高麗芝：約2千㎡。広場は、高麗芝：約8千㎡でグラウンド・ゴルフ、陸上大会時のアップ場として利用できます。

◆日時：通年利用可

◆料金：無 料

◆申込：占用して利用する場合は、事前に予約をしてください。

受付期間は、利用日の2ヶ月前の1日から、利用日の3日前まで、先着順に申し込みます。

例 5月10日に使いたい場合 ⇒ 3月1日～5月7日まで受付可

※利用日の2ヶ月前の1日が休場日の場合は翌日が受付開始日となります。

◆注意事項：球技は禁止です。ボールが広場の外へ出る可能性のある競技（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール等は除く）には利用できません。

※サッカー大会時のアップ場としての利用の場合に限りサッカー利用は可能です。

ただし、ボールが外へ出る可能性のある練習はできません。

スパイクでの利用は芝生保護のため禁止です。アップシューズ等で利用してください。

運動場施設の利用は、トイレ以外使用できません。（更衣室等は使えません。）

陸上用具の貸出しはできません。

天候、芝生の状況により利用を制限する場合があります。